

2017年7月10日～7月20日
オーストリア チロル地方のゼルデン、ウィーン 山歩き6泊・街歩き3泊 の旅

1日目 2017/7/10 晴れ

友人と2人個人旅行。無事にヘルシンキ空港に到着。ヘルシンキ空港は聞いていた通りコンパクトで分かりやすいため乗り継ぎもスムーズに出来た。チューリッヒ空港で我々の名前のカードを頭上に掲げているドライバーを見つけ車へ。この日は23時30分頃にホテル(Hotel Solderhof)に到着。

2日目 2017/7/11 晴れ

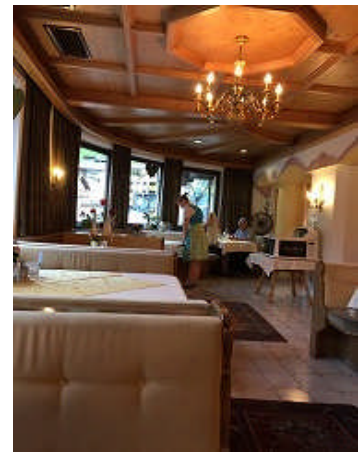
部屋の窓からは、本で見ていたあの景色が現実。8:50にホテルレセプションに集合して、ホテルの無料ガイドと共に山歩き。メンバーはガイドを入れて10名ぐらい(日本人は我々以外、東京からの1組のご夫婦)。ホテルが用意してくれたエッツタールプレミアムカードを利用してバスに乗り、Hochgurgl Bahn下車。ゴンドラ・リフトを乗り継いで展望台(Top Mountain Star 3082m)へ。気持ちのいい眺め。乗り物で一気に約1000m近く登る事になる。ゴンドラ頂上駅まで下り、ここからObergurgl(1907m)までの山歩き。前夜の睡眠不足、移動の疲れ、高度差が重なり疲れはmaxに。他の人の足を引っ張ってはいけないと思いながら、緑の牧草地を横切ったり、羊の群れを見たり一緒に歩いたり、山の大きさに感心したり、昔、クライネシャイデックで見た紫の花(悪魔の爪)を見つけてはあの時の光景を思い出したりして、ようやくObergurglに着く。Obergurglからバスに乗りホテルへ。ホテルでのフルコースの夕食は評判通りの美味しさ！！アアー、今日は疲れた！外国の人達は年齢が高くてスピードもありタフだった。



Hotel Soelderhof



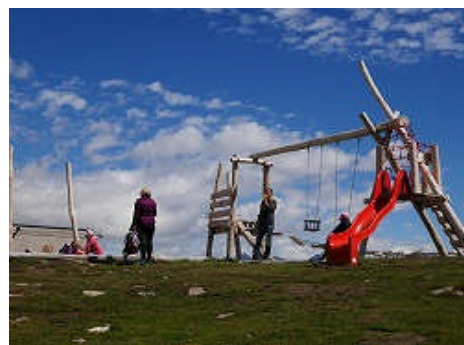
ホテル近くの氷河解けの川



民族衣装のホテルスタッフ

3日目 2017/7/12 晴れ

昨日の事もあり、今日はガイドツアーに参加せず、友人と2人でObergurglへ行き、インフォメーションでイーグルルートを聞き2本のゴンドラを乗り継ぎ、緑いっぱいの景色、大きな山を眺めてホーエムート(2653m)へ。ここはちょっとした子供用の遊具、大きなHutteもある。ここからは2本の氷河(Gaisbergferner, Rotmoosferner)を見ながら下山！下山！途中Schonwieshutte(2270m)で具沢山のスープでランチ。山が大きいのか下りがいいのある山道を歩きながらやっとのことでObergurglに戻る。夕食後、ホテル前のステージでオーストリアの民族衣装を着た村の楽団の演奏を聴く。演奏はまあまあだが雰囲気が大変よくチロル地方を感じた。



オーバーグルグル・ホーエムートアルム

2017年7月10日～7月20日
オーストリア チロル地方のゼルデン、ウィーン 山歩き6泊・街歩き3泊 の旅



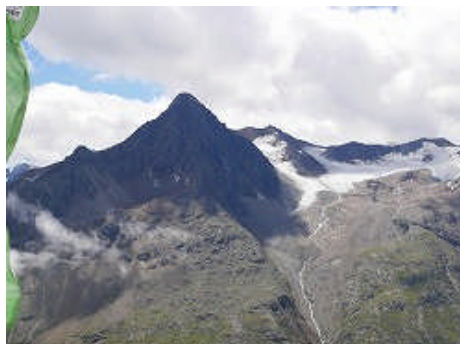
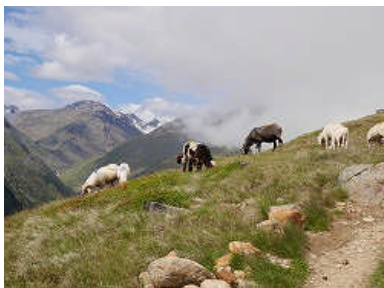
オーバークルグル・ホーエムトアルム



音楽隊(ゼルデン)

4日目 2017/7/13 晴れ

フェントVent(1895m)へ行き、昨日同様インフォメーションでイーグルルートを開き、リフトでStablein Alm(2356m)まで行き、Breslauer Hutte(2848m)を目指す。歩きながらWildspitze(3774m)の大きな山を眺め、途中、羊の群れを見てルンルン気分が1本道を登る。が、氷河からの小さな川を渡った所から段々と少し急登が続くようになりこたえた。Hutteの窓は赤・白・赤のオーストリア国旗色で、茶色の石造りの建物によく合っていて外国の小屋だなあと感じた。山にマッチしていて絵になる景色。また箇所箇所に石にペインティングした道しるべも単なる矢印でなく国旗色なのでこれも景色にマッチ！Hutteからもと来た道を下りリフト駅に着く。こんなに登ったかなあと疲れを感じた。



フェントの村からブレスラウアー小屋(2845m)へ



5日目 2017/7/14 朝から小雨模様

お天気マークもあるため、ガイスラッハコーゲル駅へ。ゴンドラを乗り継ぎ3000mまで上がるが、視界ゼロ。雨からみぞれ、まさに冬！フリース・雨具を着たままだ下界へ。残念！バスの乗り方にも慣れ、エッツタール駅へ行き、帰りの交通機関の確認。雨は上がりそうもなく、ホテルに戻る。戻るバスの中からこの谷を眺めていて、涸沢へ行く途中の屏風岩に左右を囲まれた場所もあったり、緑の牧草地に点在する家・小屋があったりで、この細長い谷は色々な景色を見せてくれる。きれいだった。ホテルで4時～5時は無料のケーキがいただけるので楽しんだ。今晚から、ホテルも団体客が入り夕食はバイキングになる。残念！

6日目 2017/7/15 天気はぱっとしない

バスに乗りしティーフェンバッハ氷河へ行く事にする。高度をあげてカーブの多い道路を進む。バスからの眺めは氷河があったりして、今まで見てきた緑の世界とは別世界。乗りごたえ十分の大変満足なドライブ。ティーフェンバッハ乗場からゴンドラに乗りティーフェンバッハ頂上駅(3250m)までの氷河散歩。山歩きの天気ではなかったためにこの様な場所に来たが、これもまたなかなか良かった。山歩き日程は今日で終わりだが、もっと長くこの場所に滞在し、歩き周り、風・空気・景色を楽しみたいと思った。ホテル近くの川の色は水量も多くてグレー。雪解け水でなく、氷河解けの水だと知った。

5日目 ガイスラッハコーゲルの温度計、7月なのに氷点下5度 →



6日目 ティーフェンバッハ氷河のゴンドラから



7日目 2017/7/16

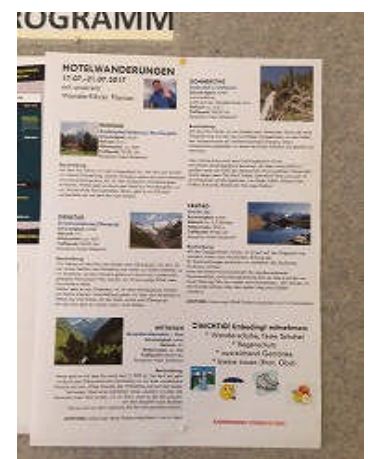
ゼルデン→ウィーンへの移動日。晴れ、今日からは天気が良いらしい！朝食後、ホテル近くのバス停ゼルデンのギギヨッホバーンから8:17のバスにスーツケース持ち込んで乗車。エッツタールバーンホフに9:17着。このエッツタールの景色も最後。名残惜しい。列車レイルジェット9:48に2番ホームから乗車。ウィーン中央駅着2:30。車内はほぼ満席。2等の指定をしていたが、席に行くと女性が座っているのチケットを見せて我々の席だと言い、移動してもらう。車内の荷物置き場は、既にスペースなし。見かねた男性がスーツケースを棚にあげてくれた。助かったがどうやってこの重いスーツケースを下すの？と不安になるが、どうにかなるだろう。友人のスーツケースは2人の足元に置く(幸いにもリンツで置き場所を確保)。ウィーン中央駅近くになり、後部座席の人の助けを借りてスーツケースを下す。ウィーン中央駅着後、1階のインフォメーションで街の地図をもらい、タクシー乗り場を聞きドライバーにホテルの住所のメモを見せてGO！不慣れな場所で、重たいスーツケースもあったので、ホテルまでタクシー利用したのはよかった。ホテルでウィーン72時間フリーパスを購入。交通機関のチケット購入方法も分からない者にとっては便利。夏は9時半頃までは明るいので、リンク内の旧市街へ行き、食事、オペラ座内部見学時間を確認(オペラ座は7・8月休演)、オペラ座近くで、モーツァルト？コスチューム姿のチケット売りから観光客用のコンサートチケット購入。52ユーロだった。



名残惜しいエッツタールバーンホフの駅舎



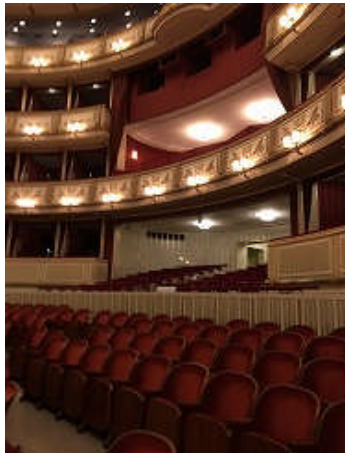
お世話になったホテルのプログラム



2017年7月10日～7月20日
オーストリア チロル地方のゼルデン、ウィーン 山歩き6泊・街歩き3泊 の旅

8日目 2017/7/17 晴れ、暑い！！

ガイドブックにウィーン大学の学食は安く、眺めも良いと書いてあったので地下鉄に乗り行ってみたが、結果はまあまあだった。学生ショップでペリカンのマーカが数種類あり、日本では無いのでお土産に購入。1本0.8ユーロ。レシートでオーストリアの消費税は20%なのだと気づく。ちなみに、生活する上で特に必要となるものは10%、芸術に関するもの等は13%、これはさすがに芸術の都！！日本語でのオペラ座内部見学ツアー（約40分）は舞台の袖から舞台を見たり、舞台裏を歩いたり、色々説明があり良かった。それにしてもオペラ座は素晴らしい！その後、前日に購入したコンサート（コンサート会場は、PALAIS AUERSPERG）へ。オペラ座から近いと聞いていたが分かりにくくグーグルマップを利用。ウロウロしたおかげで市民公園も歩いた。コンサートは演奏・バレエ・歌と盛りだくさんで、聴きなれた曲ばかりであった。音楽の都ウィーンを味わった。使われたピアノはやはりウィーンの至宝 ベーゼンドルファー!!



オペラ座



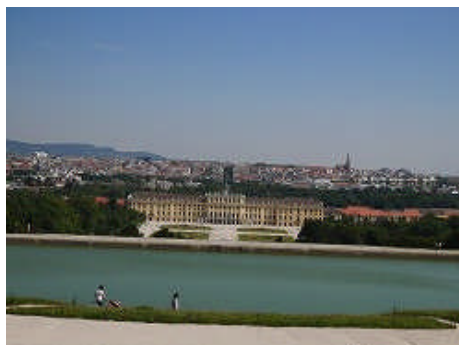
フィアカー

9日目 2017/7/18 晴れ、今日も暑い！

シェーンブルン宮殿、グロリエット展望台へ。やはり観光客多し。日本語音声ガイド（無料）を借りて見学。宮殿から展望台へは徒歩で約20分とあったが、日影がなくて暑い暑い！！展望台から眺めた宮殿・庭・ウィーンの街は大変きれいだった。その後、シュテファン大聖堂へ行き、北塔（エレベーターあり、有料7.5ユーロ）からウィーンの街を眺める。ウィーンに来たからにはカフェに入らなければと思い、ケーキ・コーヒーでひと休み。有名なチョコレート屋にも行きたかったが、こう暑くては食べる気も買う気もしない！



ウィーン街中の音楽家



シェーンブルン宮殿



2017年7月10日～7月20日
オーストリア チロル地方のゼルデン、ウィーン 山歩き6泊・街歩き3泊 の旅

10日目 2017/7/19 晴れ

ホテルから予約していたタクシーに乗りウィーン空港へ。意外と小さな空港で迷うこともなく搭乗。シェンゲン協定のため、ここではセキュリティーチェックのみ。ヘルシンキ空港で出国手続き、セキュリティーチェック。そして帰路へ。ウィーンの街の建物は明るくてきれいだった(ドイツとは違うなあ実感)。

帰国後の新聞で、日中の温度が35℃になったため、フィアカー(観光用馬車)の営業は休業となったとあった。この街は、やはり初秋から初冬がベストだと思う。

旅行を終え、出会った人達の2週間、1ヶ月、3ヶ月と気ままな自然の中での夏の過ごし方もいいものだった。そして、エッツタールプレミアムカードは大変便利だった。



ウィーンのコンサート会場

掲載し切れなかった写真、おまけ



ウィーンのカフェで

2017年7月
近藤恵子さま